

<資 料>

和牛産肉能力検定(直接検定法：2024 年度)

小田 亘

Individual performance test of sire in Japanese Black cattle

Wataru ODA

要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、公益財団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定(直接検定法)を実施した。

- 2024 年度に 9 頭の直接検定を開始、7 頭終了した。
- 検定終了牛の 1 日当たり平均増体量(DG)は、1.24kg、平均審査得点は 84.0 点であった。
- 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「哲多 6 1 4」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード：黒毛和種、産肉能力検定(直接検定法)、種雄牛、増体量、和牛

緒 言

優良種雄牛を作出するため、県内優良雌牛から生産された産肉性および種畜性が期待される雄子牛について、増体性、飼料効率および種畜性を判定するため、和牛種雄牛産肉能力検定(直接検定法)を実施した。

材料および方法

1 検定種雄牛

肉用牛広域後代検定推進事業により認定された産肉能力育種価の高い繁殖雌牛から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものを検定対象牛として選抜した。

2024 年度検定実施の検定牛は表 1 に示したとおりで、父牛別にみると、「藤初花」産子が 2 頭、「福姫花矢」、「福乃茂」、「茂重花矢」、「知恵久」、「美恵和美」、「勝乃幸」および「花美百合 2」産子が各 1 頭の計 9 頭であった。

2 検定方法

公益財団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法(直接検定法)¹⁾に従い、次のとおり実施した。

(1) 検定開始月齢：8 カ月齢

(2) 検定期間：112 日間

(3) 検定飼料および給与方法

濃厚飼料：直接検定用飼料を

体重比 1.0~1.3%制限給与

可消化粗タンパク質(DCP) 12.5%

可消化養分総量(TDN) 70.5%

粗飼料：チモシー乾草を飽食

3 調査項目

日増体量(以下 DG)、365 日齢補正体重、飼料摂取量、体重(2 週間毎)、各部位測尺(4 週間毎)、終了時審査得点

検定成績

2024 年度に検定が終了した 7 頭について検定成績を表 2 に示した。

1 増体量

DG は、最高が「福茂元照」で 1.37kg、最低が「茂重華花」の 1.11kg、平均は 1.24kg であった。

また、365 日齢補正体重は、最高が「福茂元照」545.1kg で、最低が「哲多 633」440.0kg であり、平均 485.1kg であった。

表1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
R6-1-1	藤之福	2023.8.31	2023子受卵岡黒1914	藤初花	しんはつひめ31	福之姫	久米郡	2024.5.7 ~ 2024.8.27
R6-1-2	花矢藤茂	2023.10.13	2023子岡黒4752	藤初花	しげしげはなや	美津照重	津山市	〃
R6-2-2	姫初花	2023.11.2	2023子岡黒179	福姫花矢	いとはつはな	糸勝百合	久米郡	2024.7.2 ~ 2024.10.22
R6-2-1	福茂元照	2023.11.22	2023子岡黒189	福乃茂	みつもとてる	美津照重	久米郡	〃
R6-3-1	茂重華花	2024.4.17	2024子岡黒2072	茂重花矢	ふじはなはな	藤沢茂	久米郡	2023.12.5 ~ 2024.3.26
R6-3-2	哲多614	2024.4.19	2024子岡黒5263	知恵久	なおひめかずみ	福之姫	新見市	〃
R6-3-3	哲多633	2024.5.16	2024子岡黒5312	美恵和美	ひさひめさつま4	福之姫	新見市	〃
R6-4-1	初花勝2	2024.5.25	2024子岡受卵黒2104	勝乃幸	いとはつはな	福乃茂	久米郡	2025.1.28 ~ 2025.5.20
R6-4-2	正美百合	2024.6.29	2024子岡黒2112	花美百合2	まさみ7	糸勝百合	久米郡	〃

2 飼料摂取量および粗飼料摂取率

564.6kgであった。

飼料摂取量のうち、タンパク質関連は粗タンパク質(CP)で表示され、最高115kg「福茂元照」、最低95kg「哲多633」であり、平均105.9kgであった。飼料摂取量のうちTDNは、最高596kg「藤之福」、最低505kg「哲多633」であり、平均

また、粗飼料摂取率は、最高が59.1%、最低が51.4%であり、平均は54.5%であった。

表2 検定成績結果

セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
				CP	TDN		体高	(σ 値)	発育判定	
R6-1-1	藤之福	1.19	462.5	106	596	53.9	130.0	1.9 σ	5-(4)	84.2
R6-1-2	花矢藤茂	1.25	498.5	101	570	55.3	129.8	2.9 σ	5-(4)	85.0
セット平均		1.22	480.5	103.5	583.0	54.6	129.9	2.4 σ		84.6
R6-2-2	姫初花	1.22	492.2	111	577	53.0	125.4	0.6 σ	4-(5)	83.8
R6-2-1	福茂元照	1.37	545.1	115	593	51.4	131.0	2.8 σ	5-(4)	84.1
セット平均		1.30	518.7	113.0	585.0	52.2	128.2	1.7 σ		84.0
R6-3-1	茂重華花	1.11	477.5	105	547	54.3	122.6	0.1 σ	3-(5)	83.1
R6-3-2	哲多614	1.27	479.8	108	564	54.2	126.0	1.2 σ	4-(5)	84.0
R6-3-3	哲多633	1.25	440.0	95	505	59.1	123.0	1.0 σ	4-(5)	83.6
セット平均		1.21	465.8	102.7	538.7	55.9	123.9	0.8 σ		83.6
2023年度	平均	1.24	485.1	105.9	564.6	54.5	126.8	1.50		84.0

3 終了時の発育および審査得点

体高の最高は130.0cmの「藤之福」で、最低は「茂重華花」の122.6cmであり、平均は126.8cmであった。(公社)全国和牛登録協会の定める和牛発育標準(雄)に基づく発育判定では「4-(5)」が3頭、「5-(4)」が3頭、「3-(5)」が1頭であった。

また、審査得点は、最高が「花矢藤茂」の85.0点で、最低が「茂重華花」の83.1点であり、平均は84.0点であった。

4 候補種雄牛の選抜

直接検定成績、血統および体型等の結果を総合的に検討した結果、2024年5月開催の岡山県和牛改良委員会において、「哲多614」を候補種雄牛として選抜した。

文 献

- 1) 公益財団法人全国和牛登録協会編(2022)：和牛登録事務必携(令和3年度版)，177-17